

文芸教室

新春増刊号



富来俳壇

初暦父の遺志継ぎ句に生きん
としあらた「火様」敬い三百年
老ひてなほ人恋ふ山の白椿
三百年岩穴の火様冬浅し
いにしへの古民家の里枯葉舞う
亀の棲む富木川が母流鮭帰る

よしへひてふ

「門」土筆の会

帰る子に柿持たすため追ひにけり
びつしりと種をはらみて枯鶏頭
山茶花の白際立つ苔の庭
古民家の火様守られ山眠る
墓そうじ終えドミノくずしの落葉めが
冬構港軋めく舫い船

よしへひてふ

貝がら川柳社

読んだ後も無駄一つ無い新聞紙
万札も紙で出来てる飛んで来い
思い出は薬屋さんの紙風船
山野草揺れては風と戯れる
付き合いはいいが結婚揺れている
波高い人生航路に揺れる船
水鏡揺れて揺られてシルエット

志賀歌会

いざ花展へ花嫁を送る心境か
あるじは搬入の車に乗りて
今朝もまたつやつやなりしなす届く
厨は今日の活力なりき
秋を深み石路の花咲にけり
黄花の一群陽に照らされて
朝影が畳に映りゆらゆらと
晩秋の日の寂しきおぼゆ
朱色の空一面の燃えつくす
肌寒さ沁む神無月の朝

山瑞千代子

私も挿してと小菊が見てる

山柿を枝ごと活けてたのしみぬ
私も挿してと小菊が見てる
過ぎし日の職場の友らに会いたしと
退院後の日々強く思えり
久びさに夫と子らとの談笑が
居間より聞こゆ厨におりて
知人の死続くを嘆く老みの身に
妻地図広げゆとりの暮らしと
あら不思議夏には黄色の花つけて
ひょうたん形の豆になる秋
信濃より送ってくれたる松茸の
高き香りを心して嗅ぐ

泉 広栄

投稿 短歌、俳句、川柳

どくだみの花好きと言う人の居て
その群れ残し草を切る夫
草々の夜露に光る今朝の徒歩
水引草紅白結びに実のこぼれ
稲穂落つ案山子の頭啼く雀

吉崎てい子

鍋を待ち老母葱を揃えたり
冬山家犬を伴侶として暮らす
卒寿越え年新なる朝迎え
報恩感謝の日々送りたいし
人生の履歴書辿る晩秋に
七十五年は通過点とし
喜寿祝い温泉集うは十六人
奇しくも同数黄泉の国でも
山あいの秋のそよ風快ちよき
お墓の小径孫らと歩む

山守 宏子
土田エミ子
智子
光雄
松本理希三
志津江

12/3

坪野哲久文学奨励賞

in 志賀町文化ホール



志賀町高浜町出身の歌人、坪野哲久を顕彰する「坪野哲久文学奨励賞」の表彰式がありました。コロナ禍で3年振りに町内の小中学生から短歌・俳句・詩を募集し、計1,240点の応募がありました。夏休みの日常や部活動、家族とのふれあいなどに着眼を得た内容が並び、44人が入選し、表彰状を受け取りました。講評を添えた受賞作品集は志賀町の両図書館でも閲覧・貸出できます。

「文芸教室」に掲載する作品を募集しています。短歌、俳句、川柳については1人1首（1句）として、毎月25日までに送付してください。紙面の都合上、掲載できない場合もありますのでご了承ください。（連絡先必須）
■宛先/〒925-0198 志賀町末吉千古1-1 志賀町教育委員会 生涯学習課まで



大人気企画 /

本読む角には福来る!! 福 BOOK

司書が選んだおすすめの本3冊を貸出します
どんな本が入っているかは、開けてからの楽しみ♪

富来・志賀両館で
今年もやります!!



新着案内

おすすめ PICK UP!

【一般書】

- 連鎖 黒川 博行
- 秋麗 今野 敏
- おもいいたします あさの あつこ
- タクジョー! 小野寺 史宜
- 馬上の星 宮城谷 昌光

【児童書】

- ほねほねザウルスパーフェクト図鑑
ぐるーぷ・アンモナイツ
- 科学探偵 vs. 超・自然現象 前編
佐東 みどり・石川 北二
- かぼちゃスープのおふろ 柴田 ケイコ
- そらのゆうびん屋さん くまくら 珠美
- 妖怪の子、育てます2 廣嶋 玲子

【DVD】

- 老後の資金がありません! 日本映画
- ブータン 山の教室 外国映画

【CD】

- リスト 反田 恭平
- 堀内孝雄50周年ベストアルバム 堀内 孝雄
- アジアニ胡ヒーリング

「志賀町立図書館」「富来図書館」ともに



図書館のイベントや展示、魅力を発信しています!
「志賀町立図書館」「富来図書館」で、検索してみてください!

Facebook・ケーブルテレビ
の「図書館だより」も見てね!



おすすめの本

一般書

文藝春秋オピニオン

2023年の論点100 (文藝春秋)

コロナ禍と戦争が終わらないまま、今年一年はどんな年になるのでしょうか? 政治・経済・国際・文化など、いま知っておきたい論点を1テーマにつき、見開きで専門家が解説しています。この本がヒントになります。



児童書

正解のない問題集 池上 彰・監修(Gakken)

世の中は「正解」のない問題だらけ。この間まで正解とされていたことが、すぐに時代遅れになってしまったり…「年下は年上を敬ったほうがいいのか」「いじめを止めないのは同罪?」など、大人も頭を悩ませるような30の問題について、自分なりの「正解」を出してみませんか。

おはなし会

職員による絵本の読み聞かせ

日時: 1月18日(水) 16:00~17:00

場所: 志賀町立図書館・絵本コーナー



休館日 12月28日(水)~1月4日(水) (年末年始休館)

1月9日(月祝)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

開館時間 平日 9:30~18:00 (土・日祝) ~ 17:00

志賀町立図書館 ☎ 32-1740

志賀町立富来図書館 ☎ 42-2777



公益社団法人 志賀町シルバー人材センター

会員募集

シルバー人材センターマスコットキャラクター「チエブロー」

● 仕事を依頼したい

「人を雇うまでもなく、専門業者に頼むほどでもないが、誰かに頼むあてがない」…

● 仕事をしてみたい

町内に住む健康で働く意欲のある60歳以上の方なら、誰でも会員になれます。



まずは、お電話ください!!

☎ (0767) 42-2170 (富来行政センター内)



旧土田小学校の防護施設で、初の避難訓練を実施

石川県原子力防災訓練を実施

11月23日(水・祝)、地震発生による志賀原子力発電所の事故を想定した石川県原子力防災訓練があり、町職員、国や県の関係機関職員1,100人が参加しました。町からは志加浦、福浦、富来牛下、熊野、上熊野、土田地区の住民が広域避難訓練をしました。新型コロナウイルス感染症が蔓延している状況を想定し、住民の避難先では濃厚接触者やせき・発熱の人が別々の避難室に入るなど、避難施設での感染症対策を踏まえた訓練をしました。

平成29年度に完成した旧土田小学校の放射線防護施設は、土田地区の36人が初めて避難訓練に使用しました。施設見学後、バスで白山市の湊小学校に避難し、段ボールベッドの組み立て体験などを実施しました。

1. 志加浦地区の25人が自衛隊車両に乗る避難訓練を実施
2. 安部屋・安部屋堂団地区の9人が自衛隊ヘリコプターで羽咋市まで避難した
3. 避難所受付では検温を実施(志賀町武道館前)
4. 旧土田小学校の放射線防護施設と土田地区の参加者
5. 職員の説明を受け、放射線防護施設を見学する土田地区の参加者
6. 土田地区の参加者は、バスで湊小学校(白山市)に避難した



1



3



2



4



6



5

志賀高校レスリング部の角出さん・能瀬さん・山下監督

レスリング選抜で米国ワシントン州遠征

12月15日(木)、志賀高校レスリング部の角出直生さん(3年)と能瀬龍樹さん(3年)は、1月4日~15日にある全国高校選抜チームの米国遠征のメンバーに選ばれたことを報告しました。角出さんは「大学生になっても良い結果を残すために遠征で力をつけたい」、能瀬さんは「五輪で金メダルが取れるよう、しっかり学んでくる」と抱負を述べました。遠征ではワシントン州を訪れる予定で、山下監督も選手団の監督として同行し、指揮を執ります。



米国遠征に意気込む角出さんⓂ、能瀬さんⓂ、山下監督Ⓜ

志賀町老人クラブ連合会

厚生労働大臣表彰を受賞

志賀町老人クラブ連合会が、優良市区町村老人クラブ連合会として厚生労働大臣表彰を受けました。11月11日(金)、干場昌明会長が小泉町長を訪ね、喜びを報告しました。東京で開かれた全国老人クラブ連合会創立60周年記念大会で表彰されました。同連合会は、2006年4月に発足、現在38クラブが加盟し、60歳以上の2,658人が会員です。干場会長は「会員をもっと増やし、地域の活性化に少しでも貢献したい」と話しました。左記の富来小学校との餅つき交流のほか、昔遊びやパタンク・ブル交流など、さまざまな若い世代との積極的な交流が評価されました。



受賞を喜ぶ干場昌明会長Ⓜ



小中学校で人権教室

11・12月

11月2日(水)、志賀小学校の1・2年生を対象に、人権教室がありました。七尾人権擁護委員協議会羽咋北部会が主催したもので、徳山武志会長の挨拶の後、三好つる江委員による「種をまこう」を朗読、人権に関するDVDを鑑賞しました。児童らは、「好き嫌いはだめだと思った」「仲間外れをしたらだめだと思った」など、さまざまな意見や感想が出ました。

11月4日(金)は、富来小学校の4～6年生を対象に、12月16日(金)は、富来中学校の1・2年生を対象に、スマホ・ケータイ安全教室と人権教室がありました。

徳山武志会長の挨拶の後、NTTドコモの講師とオンラインでつなぎ実施。気をつけたいスマートフォンなどの利用ルールを学習した後、人権擁護委員が人権教室を実施しました。



オンラインでスマホの利用ルールを学ぶ富来小児童

人権週間の街頭啓発活動

12/9 金

町内の商業施設2カ所で街頭啓発活動がありました。志賀中学校生徒会7人、富来中学校生徒会4人の皆さんと人権擁護委員9人が、啓発チラシや標語入りグッズを配布し、「人権の大切さ」を大勢の買い物客の皆さんに呼びかけました。

街頭啓発は、人権について多くの人に知ってもらい、人権意識を高めることを目的に、毎年実施しています。



街頭で人権啓発チラシや標語入りグッズを手渡す生徒

石川ミリオンスターズと人権野球教室

12/10 土

石川ミリオンスターズと七尾人権擁護委員協議会が主催する人権野球教室が志賀小学校グラウンドであり、志賀学童野球クラブの児童17人が、人権について学びながら、野球の技術向上に励みました。

指導の前に、羽咋北部会の会員が人権の朗読劇を披露し、思いやりの心やチームワークの大切さを学びました。

野球教室では、石川ミリオンスターズの村上史晃投手、山内詩希内野手、松元風樹内野手が投球フォームや捕球時の姿勢について助言しました。児童は、プロ野球選手を前に、張り切ってプレーしました。



石川ミリオンスターズとの人権野球教室

富来小学校5年生22人が収穫祭

地域の高齢者ともちつき交流

12月9日(金)、富来小学校の5年生22人がきねと臼うすを使い、地域の高齢者や保護者と餅つきを楽しみました。5年生は、JAやPTA生活部会の協力で、学校近くの田んぼで田植えや稲刈りの体験学習をしており、そこで収穫したもち米を使用しました。児童は「よいしょ、よいしょ」と掛け声に合わせてきねを振るい、きな粉やあんこを付けて餅を味わいました。

餅つき交流は老人会が企画。前日から餅つきの準備をし、普段から見守り隊としても交流があります。会員は「町の子は宝。みんなかわいく自分の孫のよう。元気な限り続けていきたい」と話しました。児童は「きねが重くて大変だったけど、モチモチで美味しいお餅ができてよかった」と話しました。



児童大半が、きねと臼での餅つきは初めて。地域の高齢者から餅つきのコツを教えてもらい、餅をつきました。

